

厚生労働大臣の定める掲示事項（2025 年 5 月時点）

当医療センターは厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

1. 入院基本料について

当医療センターでは、以下の入院基本料の届出を行っております。

○急性期一般入院料 2

入院患者 10 人に対して 1 人以上の看護職員を配置しております。なお、病棟、時間帯、休日などで看護職員の配置が異なります。また、入院患者 50 人に対して 1 人以上、夜間は入院患者 100 人に対して 1 人以上の看護補助者を配置しております。

○精神病棟入院基本料

入院患者 13 人に対して 1 人以上の看護職員を配置しております。

実際の看護配置につきましては、各病棟に詳細を掲示しておりますのでご参照ください。

2. 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束について

当医療センターでは、入院の際に医師を初めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7 日以内に文書によりお渡ししております。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束最小化についての基準を満たしております。

3. 入院時食事療養について

当医療センターでは、入院時食事療養費（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時（夕食は午後 6 時以降）、適温で提供しています。 ※入院時食事療養・標準負担金額：510 円（1 食につき）

4. DPC 対象病院について

当医療センターは入院医療費の算定に当たり、包括請求と出来高請求を組み合わせる算定する「DPC 対象病院」となっております。

※医療機関別係数 1.4495（基礎係数 1.0451 + 機能評価係数Ⅰ 0.3399 + 機能評価係数Ⅱ 0.0446 + 救急補正係数 0.0199）

5. 明細書発行体制について

医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証の発行の際に、「個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書」を無料で発行しています。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、無料で明細書を発行いたします。なお、明細書には使用した薬剤や実施した検査の名称等が記載されます。その点をご理解いただき、明細書の発行を希望されない方は、その旨会計窓口にてお申し出ください。

6. 医療情報取得加算、医療 DX 推進体制整備加算に関する事項

当医療センターは、マイナンバーカードによる保険証（マイナ保険証）の利用や医療 DX を通じて、質の高い医療提供に努めている医療機関です。患者さんよりオンライン資格確認によってお預かりした、受診歴、薬剤情報、特定健診情報、その他必要な診療情報は適切に管理・活用し、診療を行います。マイナ保険証によるオンライン資格確認のご利用に、ご理解とご協力をお願いいたします。

7. 歯科点数表の初診料の注 1

当医療センターでは、歯科外来診療における院内感染防止対策につき、下記の内容を実施しています。

- (1) 口腔内で使用する歯科医療機器等について、患者さんごとの交換や、専用の機器を用いた洗浄・滅菌処理を徹底する等十分な院内感染防止対策を講じています。
- (2) 感染症患者に対する歯科診療を円滑に実施する体制を確保しています。
- (3) 歯科外来診療の院内感染防止対策に係る標準予防策及び新興感染症に対する対策の研修を 4 年に 1 回以上、定期的に受講している常勤の歯科医師を 1 名以上配置しています。
- (4) 職員を対象とした院内感染防止対策にかかる標準予防策及び新興感染症に対する対策等の院内研修等を実施しています。

8. 外来腫瘍化学療法診療料 1 について

当医療センターでは、抗がん剤治療（化学療法）を受ける患者さんが、安心・安全に治療を受けられるように、以下の体制整備を実施しております。

- ・専任の医師、看護師、または薬剤師が院内に常時 1 人以上配置し、患者さんから電話等による緊急相談等に 24 時間対応できる連絡体制を整備しています。
- ・急変時等の緊急時に患者さんが入院できる体制の確保を行っています。
- ・実施される抗がん剤治療（化学療法）のレジメン（医療内容）の妥当性を評価し、承認する委員会を開催しています。

9. 後発医薬品使用体制加算について

厚生労働省が推進している後発医薬品（ジェネリック医薬品）への変更について、当医療センターでも積極的に取り組んでおります。後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは、先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果が確認されたうえで、製造、販売が許可されている医薬品です。ご不明な点がある際は、担当医師、薬剤師までお問い合わせください。

※医薬品の供給不足について

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。医薬品の供給が不安定な状況を踏まえ、後発医薬品の推進を図りながら、医薬品の安定供給に資する取り組みを実施いたします。

- (1) 患者さんに必要な医薬品を確保するため、地域の医療機関や薬局との情報共有などに努めております。
- (2) 医薬品の供給状況によっては、投与する薬剤を変更する可能性があります。その場合には、治療計画等の見直しを行うなど適切に対応いたします。
- (3) 当医療センターは、後発医薬品使用体制加算 1 の届出を行っています。
ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

10. 院内トリージ実施料について

当医療センターでは、院内トリージを実施しております。院内トリージとは、緊急度の高い患者さんを優先して治療する体制です。

このため、受診を希望する患者さんの重症度に基づいて治療の優先度を決定しており、他の患者さんの様態次第では、診察までの待ち時間が長くなる場合がございますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、待合室でご気分のすぐれない場合はご遠慮なくお申し出ください。

11. 一般名処方加算について

当医療センターでは、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。

当医療センターでは、後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方 一般的な名称により処方箋を発行することを行う場合があります。一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。

一般名処方について、ご不明な点などがありましたらご相談ください。

※一般名処方とは、お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を処方せんに記載することです。そうすることで供給不足のお薬であっても有効成分が同じ複数のお薬が選択でき、患者さんに必要なお薬が提供しやすくなります。

12. 栄養サポートチームによる診療について

当医療センターでは、栄養状態の悪い患者さんに対して、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士など、さまざまな職種のメンバーにより、適切な栄養管理を行い、全身状態の改善に取り組んでいます。

13. 入院期間が 180 日を超える場合の費用の徴収

同じ症状による通算の入院期間が 180 日を超えますと、患者さんの状態によっては健康保険からの入院基本料 15%が病院に支払われません。180 日を超えた日からの入院が選定療養となり、1 日につき 2,730 円は特定療養費として患者さんの負担になります。

ただし、180 日を超えて入院されている患者さんであっても、15 歳未満の患者さんや難病、人工呼吸器を使用している状態など厚生労働大臣が定める状態にある患者さんは、健康保険が適応されます。

14. 規定回数を超える医療行為に係る料金について

規定回数を超えて行うリハビリテーションは実費負担となり、下記の金額をご負担いただきます。

・心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）	2,650 円（税込）
・廃用症候群リハビリテーション料（Ⅰ）	1,980 円（税込）
・運動器リハビリテーション料（Ⅰ）	2,040 円（税込）
・呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）	1,930 円（税込）

15. 診療情報の開示

当医療センターでは、患者さんからの申し出によりカルテ等診療情報の開示を行っております。

ご希望される方は、「2 階総合受付」までお申し出ください。

・診療記録等の開示手数料	3,300 円（税込）
・検査画像データ（CD-R）	1,100 円（税込）
・カルテコピー料金 白黒	1 枚 11 円（税込）
・PDF データでの提供（CD-R/DVD-R）	2,200 円（税込）

16. 医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 5 及び 6 に掲げる手術

〔2024年1月1日から12月31日の実績〕

手術区分	手術名	件数
頭蓋内腫瘍摘出術等	頭蓋内腫瘍摘出術、頭蓋内腫瘍摘出術、経鼻の下垂体腫瘍摘出術、脳動脈瘤被包術、脳動脈瘤流入血管クリッピング、脳動脈瘤頸部クリッピング、広範囲頭蓋底腫瘍切除・再建術、機能的定位脳手術、顕微鏡使用によるてんかん手術、脳刺激装置植込術等	7件
黄斑下手術等	黄斑下手術、硝子体茎頸微鏡下離断術、増殖性硝子体網膜症手術、眼窩内腫瘍摘出術、眼窩悪性腫瘍手術、眼窩内異物除去術、眼筋移動術、毛様体腫瘍切除術、脈絡膜腫瘍切除術等	29件
鼓室形成手術等	鼓室形成手術、内耳窓閉鎖術、経耳の聴神経腫瘍摘出術、経迷路の内耳道開放術	0件
肺悪性腫瘍手術等	肺悪性腫瘍手術、胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術、肺切除術、胸壁悪性腫瘍摘出術、膿瘍胸膜・胸膜肺牀切除術、胸膜外肺剥皮術、胸腔鏡下膿胸腔搔爬術、膿胸腔有茎筋肉弁充填術、胸郭形成手術等	50件
経皮的カテーテル心筋焼灼術	経皮的カテーテル心筋焼灼術	0件
靱帯断裂形成手術等	靱帯断裂形成手術、関節鏡下靱帯断裂形成手術、観血的関節授動術、骨悪性腫瘍手術、脊椎・骨盤悪性腫瘍手術等	3件
水頭症手術等	水頭症手術、髄液シャント抜去術、脳血管内手術、経皮的脳血管形成術等	29件
鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	涙囊鼻腔吻合術、鼻副鼻腔悪性腫瘍手術、上咽頭悪性腫瘍手術	0件
尿道形成手術等	尿道下裂形成手術、陰茎形成術、前立腺悪性腫瘍手術、尿道上裂形成手術、尿道形成手術、経皮的尿路結石除去術、経皮的腎盂腫瘍切除術、膀胱単純摘除術、膀胱悪性腫瘍手術等	1件
角膜移植術		0件
肝切除術等	肝切除術、肝体尾部腫瘍切除術、膝頭部腫瘍切除術、骨盤内臓全摘術、胆管悪性腫瘍手術、肝門部胆管悪性腫瘍手術、副腎悪性腫瘍手術等	4件
子宮附属器悪性腫瘍手術等	子宮附属器悪性腫瘍手術、卵管鏡下卵管形成術、腔壁悪性腫瘍手術、造腔術、腔閉鎖症術、女子外性器悪性腫瘍手術等	0件
上顎骨形成術等	顔面神経麻痺形成手術、上顎骨形成手術、頬骨変形治癒骨折矯正術、顔面多発骨折観血の手術観血の手術等	0件
上顎骨悪性腫瘍手術等	耳下腺悪性腫瘍手術、上顎骨悪性腫瘍手術、喉頭・下咽頭悪性腫瘍手術、舌悪性腫瘍手術、口腔・顎・顔面悪性腫瘍切除術等	0件
パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術	パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	0件
母指化手術等	自家遊離複合組織移植術、神経血管柄付植皮術、母指化手術、指移植手術等	0件
内反足手術等	内反足手術、先天性気管狭窄症手術等	0件
食道切除再建術等	食道切除再建術、食道腫瘍摘出術、食道悪性腫瘍手術、食道切除後2次の再建術、食道裂孔ヘルニア手術、腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア手術等	0件
同種死体腎移植術等	移植用腎採取術(生体)、腹腔鏡下移植用腎採取術(生体)、同種死体腎移植術、生体腎移植術等	0件
区分4に分類される手術	胸腔鏡下肺切除術、腹腔鏡下胆嚢摘出術、腹腔鏡下直腸切除・切断術(低位前方)、腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術、子宮附属器癒着剥離術(両)腹腔鏡、腹腔鏡下子宮筋腫摘出(核出)術、腹腔鏡下膀胱脱手術等	286件
人工関節置換術	人工関節置換術等	196件
ペースメーカー移植術等	ペースメーカー移植術、ペースメーカー交換術等	30件
冠動脈、大動脈バイパス移植術等	冠動脈・大動脈バイパス移植術、体外循環(人工心肺)を要する手術等	0件
経皮的冠動脈形成術等	経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術、経皮的冠動脈ステント留置術等	78件

※乳児外科施設基準対象手術については、当医療センターで「小児外科」の標榜はなく実施しておりません。

順天堂大学医学部附属
順天堂東京江東高齢者医療センター